

## 卒業後アンケートまとめ（令和5年度）

令和6年2月2日  
キャリアセンター

### 調査の概要

- 【対象】①卒業1年を迎える2023年3月卒業生の内、就職した者（389名）  
②上記卒業生の就職先（346社）
- 【方法】①卒業生に依頼文書と調査票を郵送し、回答に関してはWEBアンケートにて受付  
②企業からの回答は上記に加え、FAXでも受付
- 【期間】12月中旬に送付し、1月下旬までの回収期間を設ける

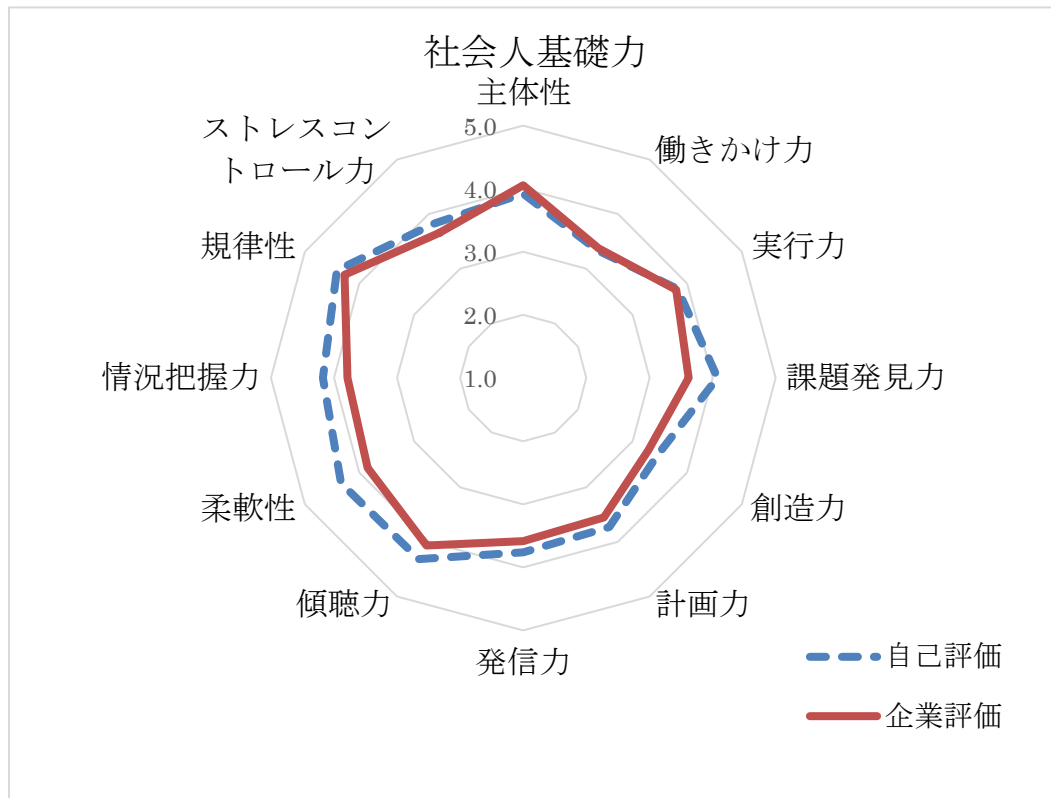
### 回答状況

|            |         |     |
|------------|---------|-----|
| 企業向けアンケート  | 送付先企業数  | 346 |
|            | 内回答企業数  | 190 |
| 卒業生向けアンケート | 対象学生数   | 389 |
|            | 内回答学生数  | 52  |
|            | 在職状況    |     |
|            | 在職中     | 51  |
|            | 在学中     | 0   |
|            | 就業していない | 1   |

## 本学卒業生が卒業後身につけていると思われる社会人基礎力

企業向けアンケートと、卒業生向けアンケートで、社会人基礎力を身につけているかどうかを聞いた。企業は、主体性、傾聴力、規律性について評価している一方、働きかけ力、創造力、計画力については、不十分と評価している。

企業の評価と卒業生の自己評価については、おおむね企業評価より自己評価がやや上回るものの、全体としては、よく一致している。



5. そう思う 4. ややそう思う 3. どちらともいえない 2. あまりそう思わない 1. 全くそう思わない

|             | 企業評価 | 自己評価 |       |
|-------------|------|------|-------|
| 主体性         | 4.1  | 3.9  | 0.13  |
| 働きかけ力       | 3.4  | 3.3  | 0.04  |
| 実行力         | 3.8  | 3.8  | -0.03 |
| 課題発見力       | 3.6  | 4.1  | -0.46 |
| 創造力         | 3.3  | 3.5  | -0.16 |
| 計画力         | 3.6  | 3.7  | -0.17 |
| 発信力         | 3.6  | 3.8  | -0.18 |
| 傾聴力         | 4.1  | 4.3  | -0.25 |
| 柔軟性         | 3.9  | 4.3  | -0.48 |
| 状況把握力       | 3.8  | 4.2  | -0.39 |
| 規律性         | 4.3  | 4.4  | -0.14 |
| ストレスコントロール力 | 3.7  | 3.8  | -0.17 |

※点数は全回答の平均点

企業：本学が教育上重点を置くものの中で重要と思われる項目（複数回答）

圧倒的に多くの企業が重要と指摘した資質は、「柔軟な思考力を養い、専門的な知識や技能を得る」であり、それに次いで「自身の持つ知識や技能をもとに、直面する問題を克服できる」「幅広い視野を持ち、自らと異なる価値観を持つ人々と協働できる」であった。

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 柔軟な思考力を養い、専門的な知識や技能を得る         | 66 |
| 自身の持つ知識や技能をもとに、直面する問題を克服できる    | 27 |
| 情報の収集や分析を行い、問題の解決を図ることができる     | 19 |
| 幅広い視野を持ち、自らと異なる価値観を持つ人々と協働できる  | 26 |
| 相手の立場に配慮しながら、適切に自らの意見を説明できる    | 9  |
| 社会・集団の中で主体的・能動的に様々な課題・問題に取り組める | 2  |
| 社会のルールを順守して行動できる               | 1  |

企業：大学側に能力育成に関しての要望（自由記述）

特に多いのが下記に示すように「コミュニケーション能力」「主体性・積極性」「ビジネスマナー」などであった。

|             |    |
|-------------|----|
| コミュニケーション能力 | 16 |
| PCスキル・ITスキル | 2  |
| 課題解決        | 3  |
| 協調性・規律性     | 2  |
| 主体性・積極性     | 10 |
| 文章能力（読み書き）  | 1  |
| 傾聴力         | 2  |
| 社会で働く機会     | 1  |
| ビジネスマナー     | 7  |
| ストレスコントロール  | 2  |
| 社会状況の把握     | 1  |
| 働くことへの理解    | 1  |
| 素直さ         | 1  |
| 専門能力        | 3  |
| 人間力         | 2  |

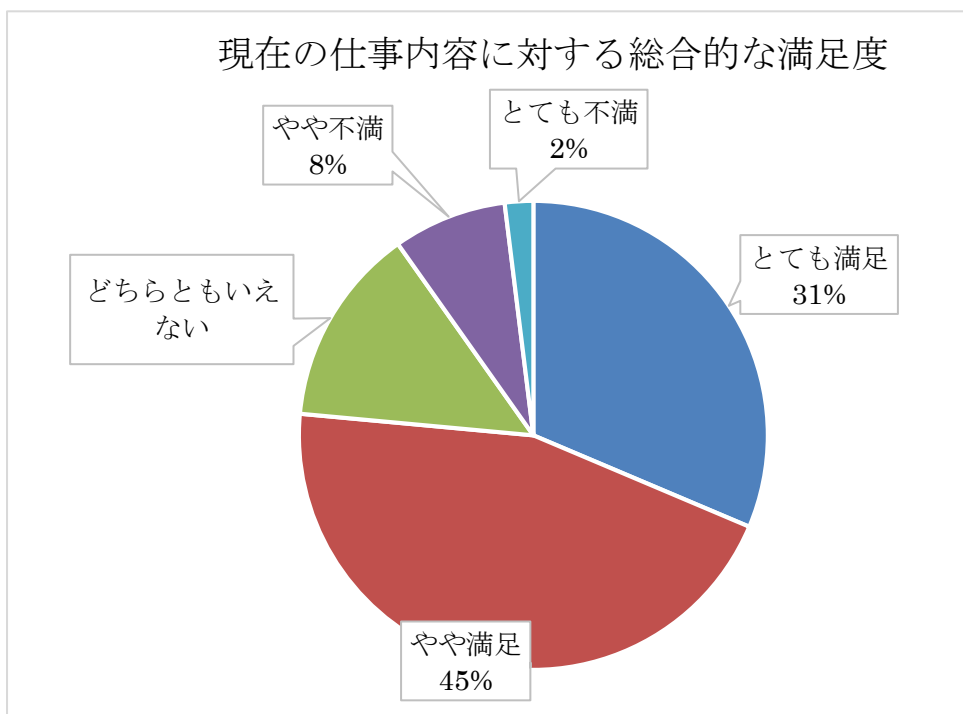
企業：その他意見（自由記述）

全体として、卒業生を高く評価いただいている意見が目立った。主に本学卒業生の素直さ、まじめさが評価されている。

学内外での「経験する機会」を増やし、社会生活での適切な行動力や専門的なスキルの向上を期待するとの意見があった。

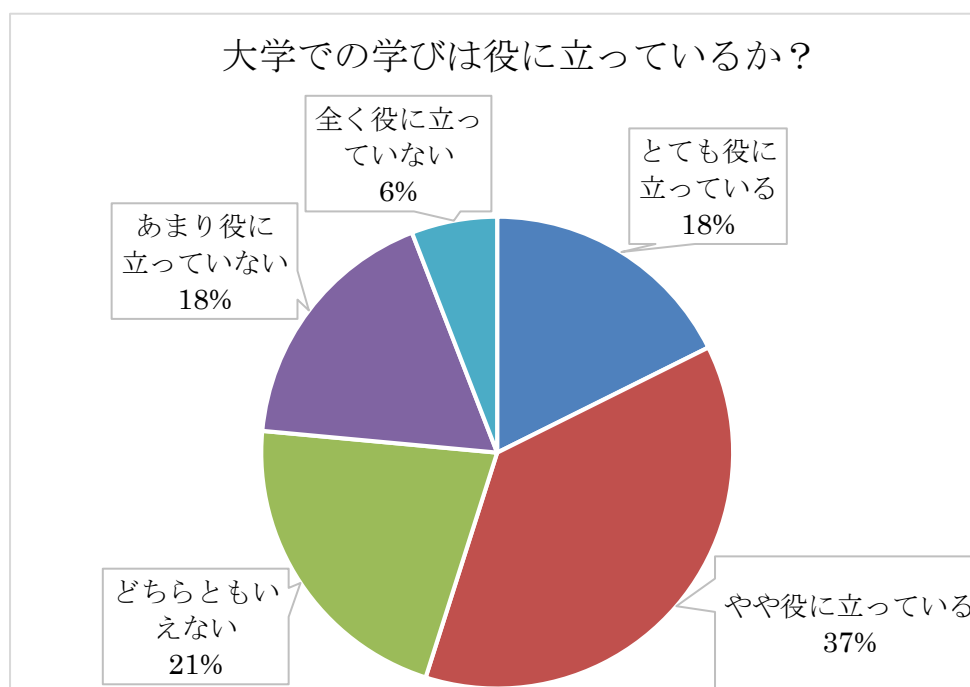
### 卒業生：現在の仕事内容に対する満足度

とても満足、やや満足をあわせて76%であった。



### 卒業生：大学での学びは役に立っているか

とても役に立っている、やや役に立っている、をあわせて55%にとどまり、役に立っていないとの回答も24%あった。



## 卒業生：学業を通じて身に着けた能力

6つのディプロマポリシーをもとに「学生生活を通じて以下の能力や知識を身に着けることができたか」を聞いた。

「社会のルールを順守して行動できる」の自己評価が高い一方で、「主体的・能動的に課題や問題に取り組める」「知識・技能を元に問題を克服できる」の自己評価が低い。

### 聞いた項目

- ① 柔軟な思考力を養い、専門的な知識や技能を得る
- ② 上記の知識や技能をもとに、自らが直面する問題を克服できる
- ③ 的確な思考力や判断力をもとに情報の収集や分析を行い、問題の解決を図れる
- ④ 幅広い視野を持ち、自らと異なる多様な属性、価値観を持つ人々と協働し、互いを尊重しながら行動できる
- ⑤ 相手の立場、気持ち、意見に配慮しながら、時と場合に応じて適切に自らの意見を明確に説明できる
- ⑥ 社会・集団の中で主体的・能動的に様々な課題・問題に取り組める
- ⑦ 自らの良心に則り善悪を見極めた上で、社会のルールを順守して行動できる

